

十勝川中流部市民協働会議_活動記録 (22)

河畔林伐採後の現地確認及び今後の伐採箇所の現地視察

帯広河川事務所が進める河川工事箇所について、河畔林を伐採した工事及び今後の工事を予定する箇所の河畔林伐採について、「幅広い意見を聞きたい」との要望が帯広河川事務所からあり、現地視察を行ったものであります。

十勝川中流部市民協働会議はオブザーバーとして、今年度末に予定する（2月～3月）意見懇談会にも参加をする予定です。

活動の報告は、現地視察箇所と現地状況の報告を致します。

- 日 時：平成 30 年 11 月 9 日（金） 8：30～15：00
- 参加者：十勝川中流部市民協働会議 6名（藤堂、和田、室瀬、紅葉、橋本、市田）
有識者 2名：丸山教授、鏡先生、
河川管理者：帯広開発建設部帯広河川事務所 5名
案内者：アークコーポレーション 2名（穴戸、岡田）
- 活動内容：帯広河川事務所管内で河畔林伐採の工事箇所（全 6ヶ所）



出発前の打合せ状況



現地視察箇所図

①上札内 CCTV

この箇所は、CCTV による監視範囲の視界を確保することを目的に河畔林伐採を行った箇所です。

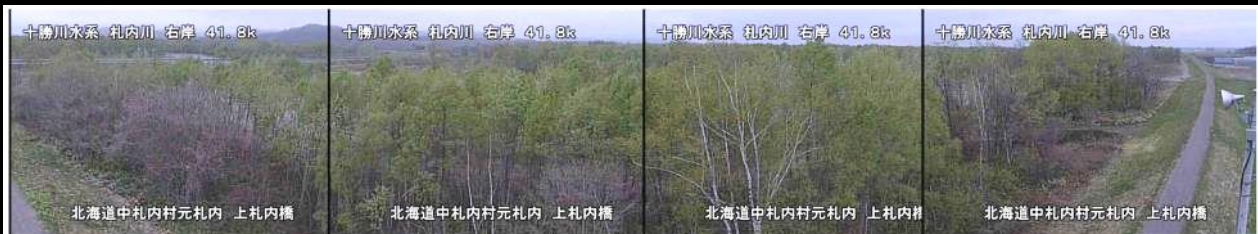


帯広河川事務所から説明を聞く参加者の様子



河畔林伐採後の状況

上札内橋 CCTV 監視範囲伐採前(2018年5月9日撮影)



上札内橋 CCTV 監視範囲伐採後(2018年10月3日撮影)



②十勝川熊牛築堤における河岸侵食箇所

この箇所は、近年の出水で左岸側の河岸が侵食され、高水敷残り幅の減少を防止するため応急的に河岸工事をを行った箇所で、工事で支障となる河畔林は伐採後の状況です。



現地視察を行った箇所



築堤から観る河岸の様子



応急工事で行った護岸（根固めブロック）



帯広河川事務所から説明を聞く参加者の様子

③十勝川・新帯広川の合流地点（上流側）の河岸侵食箇所

この箇所も熊牛築堤と同様、近年の出水で右岸側の河岸が侵食され、高水敷残り幅の減少を防止するため、工事に先立ち河畔林伐採は行った後の状況を確認しました。



現地視察を行った箇所



河畔林伐採後の状況



帯広河川事務所から説明を聞く参加者の様子

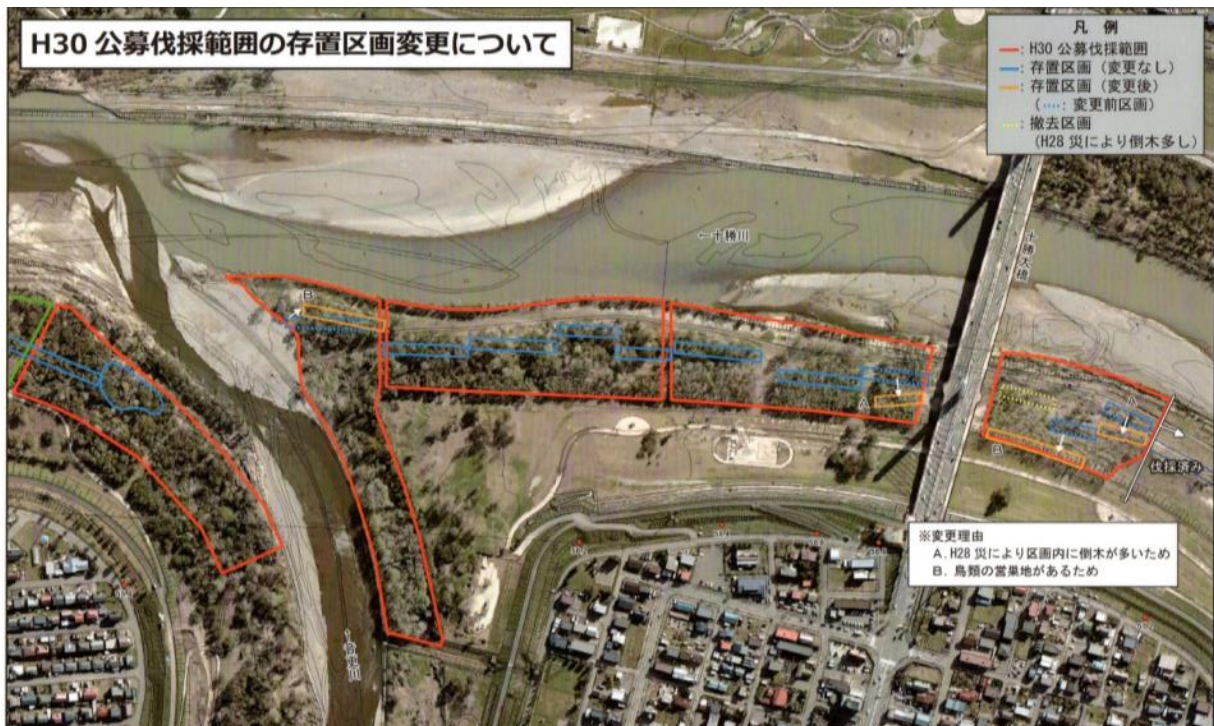
④十勝川十勝大橋左岸下流における公募伐採箇所

この箇所は、平成 25 年から帯広工業高校と帯広農業高校の生徒の皆様と協働で「草地環境の創出」をデザインした箇所になります。

河畔林の伐採は、川づくりワークショップで合意形成されたもので、公募伐採で今年度約 7ha を予定しています。



帯広河川事務所から説明を聞く参加者の様子



H30 公募伐採箇所予定地（赤線）

⑤十勝川音更地区水防拠点箇所

この箇所では、水害時に備えた水防拠点箇所の工事状況を確認しました。立会時は、工事進行中であり、堤内地側の河川敷地を利用した整備を行っています。



帯広河川事務所から説明を聞く参加者の様子



現在整備中の音更地区水防拠点



現地視察を行った箇所

⑥音更川霞堤内河畔林伐採箇所

この箇所は、音更川左岸の霞堤の堤内地河畔林の伐採を予定する箇所です。目的は霞堤内の河畔林管理と畑地の日照不足の解消（地権者要望）になります。

当面の河畔林伐採は、畑地と接する境界から約 20m の範囲で伐採予定になります。



帯広河川事務所から説明を聞く参加者の様子



現地視察を行った箇所



霞堤内の河畔林状況